

居安思危

(こあんしき)

居安思危 思則有備 有備無患

安きに居りて危うきを思う
思えばすなわち備えあり
備えあれば患い無し

「居安思危（こあんしき）」という句をご存じでしょうか。孔子が編集した史書「春秋」の注釈書「春秋左氏伝」にある句です。「備えあれば患い無し」という言葉は大変有名ですが、実は原典では、

1. 平安無事のときにも、危難に備え、用心を怠らないこと
2. 平時からの用心が、すなわち備えとなる
3. 備えがあれば、いざという時にあわてずに済む

という三段論法となっており、平時からの危機管理や防災に対する心構えの重要性を表した句になっています。

FUSO TOWN FLOOD HAZARD GUIDEBOOK

扶桑町 水害対応 ガイドブック

Point
これだけは
おさえてほしい

三箇条

最重要！

一、浸水の中を避難することは危険です。

ア、浸水してからの自宅滞在が危険な場合は、浸水前の避難が重要です。
イ、浸水してからでも自宅滞在が可能な場合は、無理に避難しようとはせずに、自宅に留まって家屋・家財の被害軽減を図りましょう。

二、お住まいのエリアによって注意すべき情報は異なります。

ア、お住まいのエリアの洪水の特徴を「気づきマップ」で確認しましょう。
イ、木曾川の洪水の影響を受けやすい地域では、「木曾川の河川水位」や「木曾川上流域の豪雨」に関する情報などに注意しましょう。
ウ、新郷瀬川の洪水の影響を受けやすい地域では、「新郷瀬川の河川水位」や「新郷瀬川上流域の豪雨」に関する情報などに注意しましょう。
エ、内水はん濫の影響を受けやすい地域では、「地域内の豪雨」に関する情報などに注意しましょう。

三、予想外の事態への備えと早めの行動が重要です。

ア、鉄道や道路が多く、箇所で通行不能となり、「いつもの交通手段」や「いつものルート」が利用できなくなる可能性が高まります。外出先からの帰宅の際は早めの行動を。
イ、水道・電気・ガス・トイレなどのライフラインの停止は長期に及ぶ可能性もあります。飲料水や食料などの備蓄があると安心です。
ウ、避難困難者が居る場合の対応などについては、普段から近所と相談しておきましょう。いざというときにも互いに声を掛け合うコミュニティづくりも重要です。

扶桑町 水害対応ガイドブック

2011年3月 初版発行

発行 愛知県丹羽郡扶桑町
愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字天道 330 番地
電話 0587-93-1111(代)

企画・編集 愛知県丹羽郡扶桑町総務部総務課、(株)アイ・ディー・エー社会技術研究所
監修 群馬大学 広域首都圏防災研究センター 災害社会工学研究室